

平成 2 2 年

赤平市議会第 1 回定例会会議録（第 4 日）

3 月 1 9 日（金曜日）午後 1 時 0 0 分 開 議
午後 2 時 0 2 分 閉 会

○議事日程（第 4 号）

- | | | | |
|---------|---|-----------------------------------|--|
| 日程第 1 | 会議録署名議員の指名 | 管理者の指定についての委員長報告（赤平市保養センター外 3 施設） | |
| 日程第 2 | 諸般の報告 | 日程第 1 2 | 議案第 3 2 1 号 平成 2 2 年度赤平市一般会計予算の委員長報告 |
| 日程第 3 | 議案第 3 0 0 号 赤平市重度心身障害者及びひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部改正についての委員長報告 | 日程第 1 3 | 議案第 3 2 2 号 平成 2 2 年度赤平市国民健康保険特別会計予算の委員長報告 |
| 日程第 4 | 議案第 3 0 1 号 赤平市国民健康保険条例の一部改正についての委員長報告 | 日程第 1 4 | 議案第 3 2 3 号 平成 2 2 年度赤平市老人保健特別会計予算の委員長報告 |
| 日程第 5 | 議案第 3 0 2 号 赤平市市営住宅条例の一部改正についての委員長報告 | 日程第 1 5 | 議案第 3 2 4 号 平成 2 2 年度赤平市後期高齢者医療特別会計予算の委員長報告 |
| 日程第 6 | 議案第 3 0 7 号 赤平市過疎地域自立促進計画の一部変更についての委員長報告 | 日程第 1 6 | 議案第 3 2 5 号 平成 2 2 年度赤平市土地造成事業特別会計予算の委員長報告 |
| 日程第 7 | 議案第 3 0 9 号 赤平市土地開発公社の解散についての委員長報告 | 日程第 1 7 | 議案第 3 2 6 号 平成 2 2 年度赤平市下水道事業特別会計予算の委員長報告 |
| 日程第 8 | 議案第 2 9 8 号 赤平市特別職の給与に関する条例及び赤平市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正についての委員長報告 | 日程第 1 8 | 議案第 3 2 7 号 平成 2 2 年度赤平市霊園特別会計予算の委員長報告 |
| 日程第 9 | 議案第 2 9 9 号 赤平市職員の給与に関する条例及び職員の勤務時間及び休暇に関する条例の一部改正についての委員長報告 | 日程第 1 9 | 議案第 3 2 8 号 平成 2 2 年度赤平市用地取得特別会計予算の委員長報告 |
| 日程第 1 0 | 議案第 3 0 3 号 赤平市消防団条例の一部改正についての委員長報告 | 日程第 2 0 | 議案第 3 2 9 号 平成 2 2 年度赤平市介護サービス事業特別会計予算の委員長報告 |
| 日程第 1 1 | 議案第 3 0 8 号 公の施設の指定 | 日程第 2 1 | 議案第 3 3 0 号 平成 2 2 年度赤平市介護保険特別会計予算の委員長報告 |

日程第 2 2 議案第 3 3 1 号 平成 2 2 年度赤
平市水道事業会計予算の委員長報
告

日程第 2 3 議案第 3 3 2 号 平成 2 2 年度赤
平市病院事業会計予算の委員長報
告

日程第 2 4 議案第 3 3 3 号 議員の派遣につ
いて

日程第 2 5 意見書案第 94 号 保育制度改革に
関する意見書

日程第 2 6 意見書案第 95 号 介護保険制度の
抜本的な基盤整備を求める意見書

日程第 2 7 意見書案第 96 号 子ども手当の全
額国庫負担を求める意見書

日程第 2 8 意見書案第 97 号 中小企業等金融
円滑化法の実効性を求める意見書

日程第 2 9 意見書案第 98 号 政治資金規正法
の制裁強化を求める意見書

日程第 3 0 意見書案第 99 号 子ども読書活動
を推進するための予算確保を求め
る意見書

日程第 3 1 意見書案第 100 号 国として直接
地方の声を聞く仕組みを保障する
ことを求める意見書

日程第 3 2 意見書案第 101 号 さらなる総合
経済対策の策定を求める意見書

日程第 3 3 意見書案第 102 号 若者の雇用創
出と新卒者支援の充実を求める意
見書

日程第 3 4 意見書案第 103 号 道立衛生学院
の存続を求める意見書

日程第 3 5 意見書案第 104 号 季節労働者の
失業給付を 9 0 日分にし季節労働
者対策の強化を求める意見書

日程第 3 6 意見書案第 105 号 食料供給力の
確保に必要な農業生産基盤整備の
促進を求める意見書

日程第 3 7 請願、陳情に関する閉会中審査の

議決について

日程第 3 8 閉会中継続審査の議決について

追加日程第 1 議案第 3 3 4 号 平成 2 1 年度
赤平市一般会計補正予算

追加日程第 2 議案第 3 3 5 号 平成 2 1 年度
赤平市病院事業会計補正予算

○本日の会議に付した事件

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 諸般の報告

日程第 3 議案第 3 0 0 号 赤平市重度心身
障害者及びひとり親家庭等医療費
助成に関する条例の一部改正につ
いての委員長報告

日程第 4 議案第 3 0 1 号 赤平市国民健康
保険条例の一部改正についての委
員長報告

日程第 5 議案第 3 0 2 号 赤平市市営住宅
条例の一部改正についての委員長
報告

日程第 6 議案第 3 0 7 号 赤平市過疎地域
自立促進計画の一部変更について
の委員長報告

日程第 7 議案第 3 0 9 号 赤平市土地開発
公社の解散についての委員長報告

日程第 8 議案第 2 9 8 号 赤平市特別職の
給与に関する条例及び赤平市教育
委員会教育長の給与及び勤務時間
等に関する条例の一部改正につ
いての委員長報告

日程第 9 議案第 2 9 9 号 赤平市職員の給
与に関する条例及び職員の勤務時
間及び休暇に関する条例の一部改
正についての委員長報告

日程第 1 0 議案第 3 0 3 号 赤平市消防団条
例の一部改正についての委員長報
告

日程第 1 1 議案第 3 0 8 号 公の施設の指定

	管理者の指定についての委員長報告 (赤平市保養センター外3施設)	いて
日程第12	議案第321号 平成22年度赤平市一般会計予算の委員長報告	日程第25 意見書案第94号 保育制度改革に関する意見書
日程第13	議案第322号 平成22年度赤平市国民健康保険特別会計予算の委員長報告	日程第26 意見書案第95号 介護保険制度の抜本的な基盤整備を求める意見書
日程第14	議案第323号 平成22年度赤平市老人保健特別会計予算の委員長報告	日程第27 意見書案第96号 子ども手当の全額国庫負担を求める意見書
日程第15	議案第324号 平成22年度赤平市後期高齢者医療特別会計予算の委員長報告	日程第28 意見書案第97号 中小企業等金融円滑化法の実効性を求める意見書
日程第16	議案第325号 平成22年度赤平市土地造成事業特別会計予算の委員長報告	日程第29 意見書案第98号 政治資金規正法の制裁強化を求める意見書
日程第17	議案第326号 平成22年度赤平市下水道事業特別会計予算の委員長報告	日程第30 意見書案第99号 子ども読書活動を推進するための予算確保を求める意見書
日程第18	議案第327号 平成22年度赤平市霊園特別会計予算の委員長報告	日程第31 意見書案第100号 国として直接地方の声を聞く仕組みを保障することを求める意見書
日程第19	議案第328号 平成22年度赤平市用地取得特別会計予算の委員長報告	日程第32 意見書案第101号 さらなる総合経済対策の策定を求める意見書
日程第20	議案第329号 平成22年度赤平市介護サービス事業特別会計予算の委員長報告	日程第33 意見書案第102号 若者の雇用創出と新卒者支援の充実を求める意見書
日程第21	議案第330号 平成22年度赤平市介護保険特別会計予算の委員長報告	日程第34 意見書案第103号 道立衛生学院の存続を求める意見書
日程第22	議案第331号 平成22年度赤平市水道事業会計予算の委員長報告	日程第35 意見書案第104号 季節労働者の失業給付を90日分にし季節労働者対策の強化を求める意見書
日程第23	議案第332号 平成22年度赤平市病院事業会計予算の委員長報告	日程第36 意見書案第105号 食料供給力の確保に必要な農業生産基盤整備の促進を求める意見書
日程第24	議案第333号 議員の派遣につ	日程第37 請願、陳情に関する閉会中審査の議決について
		日程第38 閉会中継続審査の議決について
		追加日程第1 議案第334号 平成21年度赤平市一般会計補正予算
		追加日程第2 議案第335号 平成21年度赤平市病院事業会計補正予算

○出席議員 10名

1番 五十嵐 美知君
 2番 若山 武信君
 3番 谷田部 芳征君
 4番 穴戸 忠君
 5番 林 喜代子君
 6番 北市 勲君
 7番 太田 常美君
 8番 植村 真美君
 9番 鎌田 恒彰君
 10番 獅畑 輝明君

○欠席議員 0名

○説明員

市長 高尾 弘明君
 教育委員会委員長 田口 敏弘君
 監査委員 小椋 克己君
 選挙管理委員会委員長 壽崎 光吉君
 農業委員会会長 野村 繁君

副市長 浅水 忠男君
 理事 三上 和巳君
 総務課長 町田 秀一君
 企画財政課長 伊藤 寿雄君
 税務課長 吉村 春義君
 市民生活課長 栗山 滋之君
 社会福祉課長 伊藤 嘉悦君
 介護健康推進課長 斉藤 幸英君
 産業課長 菊島 美時君
 建設課長 熊谷 敦君
 上下水道課長 横岡 孝一君
 会計管理者 下村 信磁君
 消防長 中村 高庸君
 市立赤平総合病院事務長 實吉 俊介君

教育委員会 教育長 渡邊 敏雄君

” 教育課長 相原 弘幸君
 監査事務局長 保田 隆二君

選挙管理委員会事務局長 町田 秀一君

農業委員会事務局長 菊島 美時君

○本会議事務従事者

議会事務局長 大橋 一君
 ” 総務議事担当主幹 野呂 律子君
 ” 総務議事係長 渡邊 敏一君

(午後 1時00分 開 議)

○議長(獅畑輝明君) これより、本日の会議を開きます。

○議長(獅畑輝明君) 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第78条の規定により、議長において、4番穴戸忠君、6番北市勲君を指名いたします。

○議長(獅畑輝明君) 日程第2 諸般の報告であります。

事務局長に報告させます。

○議会事務局長(大橋一君) 報告いたします。

諸般報告第2号でございますが、委員長から送付を受けた事件は、21件であります。

議員から送付を受けた事件は、13件であります。

委員長から閉会中継続審査の議決を求めるため申し出のあった事件は、5件であります。

次に、本日の議事日程につきましては、第4号のとおりであります。

次に、議員の出欠席の状況であります。今日は全員出席であります。

以上で報告を終わります。

○議長(獅畑輝明君) 日程第3 議案第300号赤平市重度心身障害者及びひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部改正について、日程第4 議案第301号赤平市国民健康保険条例の一部改正について、日程第5 議案第302号赤平市市営住宅条例の一部改正についてを一括議題といたします。

本案に関する委員長の報告を求めます。社会経済常任委員長、穴戸忠君。

○社会経済常任委員長(穴戸忠君) [登壇] 審査の報告を申し上げます。

平成22年3月4日に社会経済常任委員会に付託されました議案第300号赤平市重度心身障害者及びひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部改正に

ついて、議案第301号赤平市国民健康保険条例の一部改正について、議案第302号赤平市市営住宅条例の一部改正について、以上の3件について、多数意見者の署名を付して報告いたします。

審査の経過、平成22年3月5日、委員会を招集して審査いたしました。

審査の結果、議案3件について全員一致をもって原案可決と決定した次第であります。

ご審議のほどよろしく願いをいたします。

○議長(獅畑輝明君) これより、一括質疑に入ります。質疑ありませんか。

(「なし」と言う者あり)

○議長(獅畑輝明君) 質疑なしと認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

これより、一括討論に入ります。討論ありませんか。

(「なし」と言う者あり)

○議長(獅畑輝明君) 討論なしと認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

これより、議案第300号、第301号、第302号について一括採決をいたします。

本案に対する委員長の報告は原案可決であります。

本案は、委員長の報告どおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と言う者あり)

○議長(獅畑輝明君) ご異議なしと認めます。

よって、本案は委員長の報告どおり決定されました。

○議長(獅畑輝明君) 日程第6 議案第307号赤平市過疎地域自立促進計画の一部変更についてを議題といたします。

本案に関する委員長の報告を求めます。総務文教常任委員長、五十嵐美知さん。

○総務文教常任委員長(五十嵐美知君) [登壇] 審査報告を申し上げます。

平成22年3月4日、総務文教常任委員会に付託されました議案第307号赤平市過疎地域自立促進計画

の一部変更について、多数意見者の署名を付して報告いたします。

審査の経過、平成22年3月5日、委員会を招集して審査いたしました。

委員会の決定は、全会一致で原案どおり可決でございます。

ご審議のほどどうぞよろしくお願いいたします。

○議長（獅畑輝明君） これより、質疑に入ります。質疑ありませんか。

（「なし」と言う者あり）

○議長（獅畑輝明君） 質疑なしと認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

これより、討論に入ります。討論ありませんか。

（「なし」と言う者あり）

○議長（獅畑輝明君） 討論なしと認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

これより、議案第307号について採決をいたします。

本案に対する委員長報告は原案可決であります。

本案は、委員長報告どおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○議長（獅畑輝明君） ご異議なしと認めます。

よって、本案は委員長報告どおり決定されました。

○議長（獅畑輝明君） 日程第7 議案第309号赤平市土地開発公社の解散についてを議題といたします。

なお、本案については、地方自治法第117条の規定により、林喜代子さん、五十嵐美知さんの退席を求めます。

（林議員、五十嵐議員退席）

○議長（獅畑輝明君） 本案に関する副委員長報告を求めます。総務文教常任副委員長、植村真美さん。

○総務文教常任副委員長（植村真美君）〔登壇〕
審査報告を申し上げます。

平成22年3月4日、総務文教常任委員会に付託されました議案第309号赤平市土地開発公社の解散について、多数意見者の署名を付して報告いたします。

審査の経過、平成22年3月5日、委員会を招集して審査いたしました。

委員会の決定は、賛成多数をもって原案可決であります。

ご審議のほどどうぞよろしくお願いいたします。

○議長（獅畑輝明君） これより、質疑に入ります。質疑ありませんか。

（「なし」と言う者あり）

○議長（獅畑輝明君） 質疑なしと認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

これより、討論に入ります。討論ありませんか。

（「なし」と言う者あり）

○議長（獅畑輝明君） 討論なしと認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

これより、議案第309号について採決をいたします。

本案に対する副委員長報告は原案可決であります。

本案は、副委員長報告どおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○議長（獅畑輝明君） ご異議なしと認めます。

よって、本案は副委員長報告どおり決定されました。

○議長（獅畑輝明君） 日程第8 議案第298号赤平市特別職の給与に関する条例及び赤平市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正について、日程第9 議案第299号赤平市職員の給与に関する条例及び職員の勤務時間及び休暇に関する条例の一部改正について、日程第10 議案第303号赤平市消防団条例の一部改正について、日程第11 議案第308号公の施設の指定管理者の指定について（赤平市保養センター外3施設）を一括議題といたします。

本案に関する委員長の報告を求めます。予算審査特別委員長、若山武信君。

○予算審査特別委員長（若山武信君）〔登壇〕
審査報告を申し上げます。

平成22年3月4日に予算審査特別委員会に付託されました議案第298号赤平市特別職の給与に関する条例及び赤平市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正について、議案第299号赤平市職員の給与に関する条例及び職員の勤務時間及び休暇に関する条例の一部改正について、議案第303号赤平市消防団条例の一部改正について、議案第308号公の施設の指定管理者の指定について（赤平市保養センター外3施設）であります。以上4案件につきまして、多数意見者の署名を付して報告いたします。

審査の経過、平成22年3月15日、16日、17日、18日、委員会を招集して審査いたしました。

なお、議案第308号公の施設の指定管理者の指定について（赤平市保養センター外3施設）であります。これについては北市委員、太田委員、林委員から、赤平市保養センターほか3施設の指定管理者の選定に当たっては、広く民間業者も参入できるよう公平かつ公正な募集を行うべきであることから、指定期間を3年から1年にするという修正案が提出されました。

審査の結果、議案第298号、第299号、第303号については全員一致をもって原案可決と決定し、議案第308号については修正案を賛成多数で可決、修正可決した部分を除く原案については全員一致をもって可決と決定した次第であります。

以上が本委員会の審査の経過と結果でございますので、よろしくご審議くださいますようお願い申し上げます。本委員会の審査報告といたします。

○議長（獅畑輝明君） これより、一括質疑に入ります。質疑ありませんか。

（「なし」と言う者あり）

○議長（獅畑輝明君） 質疑なしと認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

これより、一括討論に入ります。討論ありませんか。

（「なし」と言う者あり）

○議長（獅畑輝明君） 討論なしと認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

最初に、議案第298号、第299号、第303号について一括採決をいたします。

本案に対する委員長報告は原案可決であります。

本案は、委員長の報告どおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○議長（獅畑輝明君） ご異議なしと認めます。

よって、本案は委員長報告どおり決定されました。

次に、議案第308号公の施設の指定管理者の指定について（赤平市保養センター外3施設）を採決いたします。

本案に対する委員長報告は修正可決であります。

まず、修正案を採決いたします。

修正案について、委員長の報告どおり決定することに賛成の議員の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（獅畑輝明君） 起立多数であります。

よって、修正案は可決されました。

次に、ただいま修正議決された部分を除く原案について採決します。

修正議決された部分を除くそのほかの部分について、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○議長（獅畑輝明君） ご異議なしと認めます。

よって、修正議決された部分を除くそのほかの部分については原案のとおり可決されました。

○議長（獅畑輝明君） 日程第12 議案第321号平成22年度赤平市一般会計予算を議題といたします。

本案に関する委員長の報告を求めます。予算審査特別委員長、若山武信君。

○予算審査特別委員長（若山武信君）〔登壇〕

審査報告を申し上げます。

平成22年3月12日に予算審査特別委員会に付託されました議案第321号平成22年度赤平市一般会計予算について、多数意見者の署名を付して報告いたします。

審査の経過、平成22年3月15日、16日、17日、18日、委員会を招集して審査いたしました。

審査の結果、賛成多数をもって原案可決と決定した次第であります。

ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長（獅畑輝明君） これより、質疑に入ります。質疑ありませんか。

（「なし」と言う者あり）

○議長（獅畑輝明君） 質疑なしと認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

これより、討論に入ります。討論ありませんか。穴戸忠君。

○4番（穴戸忠君）〔登壇〕 議案第321号平成22年度赤平市一般会計予算について、日本共産党赤平市議会議員として反対討論をいたします。この予算は、国の予算が地方自治に与える影響が多であることから、討論するものであります。

第1に、自公政権を退陣させた国民審判を受けて編成された予算であり、一定の範囲で国民要求を反映して、部分的であっても前進的内容が含まれていることでもあります。第2に、無駄を削るといって事業仕分けを大々的に実施しながら、結局は軍事費増や大企業、大資産家減税などの聖域にメスを入れず、これらを温存していること。第3に、こうした聖域温存の結果となりますが、巨額の国債発行と埋蔵金に依存する、その場しのぎで全く先の展望が見えないものになっていること、よって地方財政計画にも不安定の予算になるものであります。第4に、自公政治の転換を願った国民の要求に照らせば、極めて不十分な内容となっています。例えば参議院で廃止した後期高齢者医療制度を何年も先送りしてしまったこと、これでは政治を変えたいという国民の要求にこたえることはできません。

そこで、提案です。1、大企業の内部留保と利益を社会に還元させて雇用と中小企業を守ること、2つ目、社会保障制度、社会保障削減路線の傷跡を是正し、社会保障を拡充すること、3つ、軍事費と大企業、大資産家減税という2つの聖域にメスを入れること。この3つの転換でこそ地方自治健全化の道が開けるものと考えます。

以上、討論といたします。よろしくお願いいたします。

○議長（獅畑輝明君） 谷田部芳征君。

○3番（谷田部芳征君）〔登壇〕 私は、議案第321号平成22年度赤平市一般会計予算につきまして、委員長報告のとおり賛成の立場から討論を行います。

我が国の経済情勢は、リーマンショック以降景気低迷が続き、特に直接的に国民に影響する労働環境や生活環境における厳しさが増している状況にあります。国は、鳩山内閣が示す初めての国家予算として命を守る予算をスローガンに掲げ、一般会計予算総額は約92.3兆円、前年度比3.7兆円の増額となっておりますが、コンクリートから人への考え方や地域主権型社会の推進に当たり、地方交付税では地域活性化・雇用等臨時特例費創設等により1.1兆円、子ども手当の創設等による社会保障関係費は2.4兆円の増額となっておりますが、一方では公共事業関係経費として1.3兆円の減額となっているのが特徴であります。このように国税収入が大幅に減収となり、国自体が予算編成に大変苦慮されている中、本市においては赤平市財政健全化計画を基本としつつ、第5次赤平市総合計画の諸施策を推進することを予算編成方針とされ、さらに厳しい経済情勢にかんがみ、公共建設事業や雇用創出事業に対する重点予算を配分されており、財政難にありながらも緊急課題に対処するため最大限努力された予算であると評価するところであります。そういう中、新たな施策として、財政難によって先送りされていた茂尻第1団地の建替事業に着手するほか市民プール新設事業などにより普通建設事業では前年度比165.9%の大幅な伸びとなり、またスーパープレミアムつき商品券

発行助成の単独事業、あんしん住宅助成の創設などは経済、雇用対策と市民生活の向上が図られるものと大いに期待するものであります。さらに、町内会運営の厳しい状況に配慮し、行政事務謝金を復活され、人口定着に向けた移住定住促進事業の実施、学校並びに図書館の図書購入の重点配分なども計上されております。また、連結会計に関しましても、聖域なき行財政改革を実行し、理事者並びに職員給与費の削減を継続していることにより平成21年度決算で水道事業会計の不良債務を計画どおり解消する予定であり、国民健康保険特別会計の累積赤字についても前倒しで解消されることが見込まれ、新年度は経営健全化計画に基づく繰り出しを増額しておりますが、財政健全化による財政4指標はすべて健全団体を維持できる見通しであることは、まさに市民と行政が一体となって取り組んできた成果のあらわれであると思っております。今後も病院経営の健全化に向けた課題は残されておりますが、一般会計としては総合計画の実現に向けたまちづくり予算を盛り込みつつ、財政基盤の安定化に大きく前進した予算であると考えます。

以上、私の所見の一端を申し述べましたけれども、理事者並びに職員が非常に苦慮した中での新年度予算であり、保健福祉、教育、そして産業、経済の振興に資するもので、可決に値すると判断しております。議案第321号平成22年度赤平市一般会計予算につきましては、議員各位の認定のご賛同を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（獅畑輝明君） ほかに討論ありませんか。
（「なし」と言う者あり）

○議長（獅畑輝明君） 討論なしと認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

これより、議案第321号について採決をいたします。

本案に対する委員長報告は原案可決であります。

本案は、委員長報告どおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（獅畑輝明君） 起立多数であります。

よって、本案は委員長報告どおり決定されました。

○議長（獅畑輝明君） 日程第13 議案第322号平成22年度赤平市国民健康保険特別会計予算、日程第14 議案第323号平成22年度赤平市老人保健特別会計予算、日程第15 議案第324号平成22年度赤平市後期高齢者医療特別会計予算、日程第16 議案第325号平成22年度赤平市土地造成事業特別会計予算、日程第17 議案第326号平成22年度赤平市下水道事業特別会計予算、日程第18 議案第327号平成22年度赤平市霊園特別会計予算、日程第19 議案第328号平成22年度赤平市用地取得特別会計予算、日程第20 議案第329号平成22年度赤平市介護サービス事業特別会計予算、日程第21 議案第330号平成22年度赤平市介護保険特別会計予算、日程第22 議案第331号平成22年度赤平市水道事業会計予算、日程第23 議案第332号平成22年度赤平市病院事業会計予算を一括議題といたします。

本案に関する委員長の報告を求めます。予算審査特別委員長、若山武信君。

○予算審査特別委員長（若山武信君）〔登壇〕
審査報告を申し上げます。

平成22年3月12日に予算審査特別委員会に付託されました議案第322号平成22年度赤平市国民健康保険特別会計予算、議案第323号平成22年度赤平市老人保健特別会計予算、議案第324号平成22年度赤平市後期高齢者医療特別会計予算、議案第325号平成22年度赤平市土地造成事業特別会計予算、議案第326号平成22年度赤平市下水道事業特別会計予算、議案第327号平成22年度赤平市霊園特別会計予算、議案第328号平成22年度赤平市用地取得特別会計予算、議案第329号平成22年度赤平市介護サービス事業特別会計予算、議案第330号平成22年度赤平市介護保険特別会計予算、議案第331号平成22年度赤平市水道事業会計予算、議案第332号平成22年度赤平市病院事業会計予算、以上11案件につきまして、多数意見者の署名を付して報告いたします。

審査の経過、平成22年3月15日、16日、17日、18日、委員会を招集して審査いたしました。

審査の結果、議案第322号、第323号、第324号、第329号の4件については賛成多数をもって、また議案第325号、第326号、第327号、第328号、第330号、第331号、第332号については全員一致をもって原案可決と決定した次第であります。

ご審議のほどよろしくお願い申し上げます。

○議長（獅畑輝明君） これより、一括質疑に入ります。質疑ありませんか。

（「なし」と言う者あり）

○議長（獅畑輝明君） 質疑なしと認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

これより、一括討論に入ります。討論ありませんか。穴戸忠君。

○4番（穴戸忠君）〔登壇〕 議案第322号平成22年度赤平市国民健康保険特別会計予算について、議案第323号平成22年度赤平市老人保健特別会計予算について、議案第324号平成22年度赤平市後期高齢者医療特別会計予算について及び議案第329号平成22年度赤平市介護サービス事業特別会計予算について、日本共産党赤平市議会議員として反対討論いたします。

議案第322号平成22年度赤平市国民健康保険特別会計について。1、憲法第25条「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」を基本に、国民健康保険法第1条、社会保障及び国民保健の向上に寄与するを目的に、国民健康保険法第4条で国及び都道府県の義務が明確にされていますが、その責任を果たしていないこと。2、ますます低い給付、重い費用負担で、給付率は極めて劣悪な水準にあること。3、鳩山政権は国民の大きな変換を求める要求にこたえず、1984年以来の国庫負担約50%を25%、2007年に引き下げた前政権を継続していること。4、鳩山由紀夫首相が相当高いという実感がある、財政確保に努力すると言いつつ継続するもの、高過ぎる国民健康保険税、払いたくても払えない家族4人、所得300万円で40万円など、また

保険証がなくて命をなくしている資格証明書発行はやめること。5、新政権が国民にこたえる来年度予算は保険税引き下げのために40億円、これはスズメの涙であること。6、病院に通えず、重篤、手おくれ、自殺者も出ている現実、保険証を取り上げることをやめること。7、日本医師会の後期高齢者以外の長期入院患者を対象に減額対象者を広げることに反対との見解を表明していること。

議案第323号平成22年度赤平市老人保健特別会計予算について。1、老人保健法第1条「この法律は、国民の老後における健康の保持と適切な医療の確保を図るため、疾病の予防、治療、機能訓練等の保健事業を総合的に実施し、もつて国民保健の向上及び老人福祉の増進を図ることを目的とする」と、この趣旨から大幅後退していること。国の予算は、高齢者増に対して、医療の負担と疾病の不安を解消することになっていないこと。新政権は、もともと負担なしだったものが、医療改悪が続き、窓口負担70歳から74歳までの負担増など医療抑制、医療難民による重篤化が進むものであること。

議案第324号平成22年度赤平市後期高齢者医療特別会計予算について。1、新政権は野党時代にこの制度を廃止する参議院議決しましたが、それを4年をも先送りし、約束を守りません。2、国はもともと医療負担がなかったのが、年齢で別枠の医療制度にして区分けする75歳以上の高齢者に負担増などをさらに推し進めるもの。3、国は高齢になると疾病が多くなるのは当たり前、認知症が多く、複数疾病、間もなく終えんを迎えるなど、差別、制限医療を押しつけ、重篤にさせるものです。4、検査項目はメタボ対策に特化され、病気の早期発見に必要な項目が除外されたこと。5、健診の財源を高齢者の保険料や受診料に求める自己責任主義は、公衆衛生の向上を国に義務づけた憲法25条に反します。6、後期高齢者制度を早急に廃止して、健診の制度ももどに戻すことです。

議案第329号平成22年度赤平市介護サービス事業特別予算について。1、国は保険あって介護なし、

介護サービスを願う被保険者に負担増と抑制を押し進めるものであること。2、前政権が継続する介護療養病床を廃止するものであること。3、介護認定者など施設入所待機者の願いにこたえないこと。4、介護労働者の待遇改善や高齢者のために極めて不十分であること。

以上、討論といたします。よろしく願いいたします。

○議長（獅畑輝明君） ほかに討論ありませんか。
（「なし」と言う者あり）

○議長（獅畑輝明君） 討論なしと認めます。
これをもって、討論を終結いたします。

これより、最初に討論のありました議案第322号平成22年度赤平市国民健康保険特別会計予算、議案第323号平成22年度赤平市老人保健特別会計予算、議案第324号平成22年度赤平市後期高齢者医療特別会計予算、議案第329号平成22年度赤平市介護サービス事業特別会計予算を一括採決いたします。

本案に対する委員長報告は原案可決であります。
本案は、委員長報告どおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

（賛成者起立）

○議長（獅畑輝明君） 起立多数であります。
よって、本案は委員長報告どおり決定されました。
次に、議案第325号平成22年度赤平市土地造成事業特別会計予算、議案第326号平成22年度赤平市下水道事業特別会計予算、議案第327号平成22年度赤平市霊園特別会計予算、議案第328号平成22年度赤平市用地取得特別会計予算、議案第330号平成22年度赤平市介護保険特別会計予算、議案第331号平成22年度赤平市水道事業会計予算、議案第332号平成22年度赤平市病院事業会計予算を一括採決いたします。
本案に対する委員長報告は原案可決であります。
本案は、委員長報告どおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○議長（獅畑輝明君） ご異議なしと認めます。
よって、本案は委員長報告どおり決定されました。

○議長（獅畑輝明君） 日程第24 議案第333号議員の派遣についてを議題といたします。

本案に関する提案理由の説明を求めます。若山武信君。

（「説明省略」と言う者あり）

○議長（獅畑輝明君） 説明省略との声がありますので、説明を省略いたします。

これより、質疑に入ります。質疑ありませんか。
（「なし」と言う者あり）

○議長（獅畑輝明君） 質疑なしと認めます。
これをもって、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第333号については、会議規則第36条第3項の規定により、委員会の付託を省略したいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○議長（獅畑輝明君） ご異議なしと認めます。
よって、議案第333号については委員会の付託を省略することに決定いたしました。

これより、討論に入ります。討論ありませんか。
（「なし」と言う者あり）

○議長（獅畑輝明君） 討論なしと認めます。
これをもって、討論を終結いたします。
これより、議案第333号について採決をいたします。

本案は、原案どおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○議長（獅畑輝明君） ご異議なしと認めます。
よって、本案は原案どおり可決されました。
暫時休憩いたします。

（午後 1時44分 休憩）

（午後 1時45分 再開）

○議長（獅畑輝明君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

○議長（獅畑輝明君） お諮りいたします。

ただいま市長から議案第334号平成21年度赤平市一般会計補正予算、議案第335号平成21年度赤平市病院事業会計補正予算が提出されました。この際、これを日程に追加し、直ちに議題といたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う者あり）

○議長（獅畑輝明君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第334号平成21年度赤平市一般会計補正予算、議案第335号平成21年度赤平市病院事業会計補正予算を日程に追加し、直ちに議題とすることに決しました。

○議長（獅畑輝明君） 追加日程第1 議案第334号平成21年度赤平市一般会計補正予算、追加日程第2 議案第335号平成21年度赤平市病院事業会計補正予算を一括議題といたします。

本案に関する提案理由の説明を求めます。伊藤企画財政課長。

○企画財政課長（伊藤寿雄君）〔登壇〕 議案第334号平成21年度赤平市一般会計補正予算（第10号）につきまして、提案の趣旨をご説明申し上げます。

平成21年度赤平市の一般会計補正予算（第10号）は、次に定めるところによります。

第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億8,369万2,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ96億4,541万1,000円といたします。

第2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」によります。

次に、事項別明細書によりご説明申し上げます。4ページをお願いいたします。最初に、歳入であります。款6 地方消費税交付金として2,229万7,000円の減額であります。本年度交付額の確定によるもので、国全体としての消費の落ち込みが影響していると予想されます。

款9 地方交付税として2億598万9,000円の増額であります。本年度の特別交付税の交付額が8億7,764万5,000円と確定し、対前年度比として全国平均2.7%、北海道3.5%の伸びであります。当市はこれを上回る5.9%の伸びとなったところであります。

次に、6ページをお願いいたします。歳出であります。款12諸支出金、項1 公営企業費、目2 病院公営企業費として1億5,000万円の増額であります。今般の歳入の増額要素を含む平成21年度の財政見通しの中で、病院の不良債務を早期に解消し、将来負担の抑制を図るため、公立病院改革プランに基づく平成27年度までの不良債務解消額を1年前倒しをして繰り出すための負担金であります。

8ページをお願いいたします。款14予備費として3,369万2,000円の増額であります。今回の補正に伴う歳入歳出の差引額を調整するものであります。

なお、今回の補正を含む現段階での本年度の財政指標の見込みであります。財政調整基金を持ちつつも、連結実質赤字比率は14.87%、実質公債費比率は18.9%、将来負担比率は233.3%の見込みとなっており、財政健全段階を維持することが確実な状況であります。

次に、議案第335号平成21年度赤平市病院事業会計補正予算（第3号）につきまして、提案の趣旨をご説明申し上げます。

第1条、平成21年度赤平市病院事業会計の補正予算（第3号）は、次に定めるところによります。

第2条、予算第3条に定めた収益的収入及び支出の額を次のとおり補正いたします。収入といたしまして、第1款病院事業収益の補正予定額1億5,000万円を増額し、27億4,443万5,000円といたします。

2ページをお願いいたします。平成21年度赤平市病院事業会計予算実施計画についてであります。収益的収入及び支出の収入につきましては、一般会計より特別利益への繰り出しが増額となりますことから、第1款病院事業収益、項3 特別利益、目2 その他特別利益として1億5,000万円を増額するものであります。

3ページをお願いいたします。3ページにつきましては資金計画であります。

4ページにつきましては予定貸借対照表であります。5ページのほうをお願いいたします。6、剰余金、(2)、欠損金に記載のとおり、当年度純利益は5億1,323万5,000円を見込むものであります。

なお、今回の補正によって、経営健全化計画では平成21年度の資金不足比率を67.1%と見込んでおりましたが、58.9%に改善する見込みであります。

以上、議案第334号並びに第335号について一括して提案申し上げますので、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○議長(獅畑輝明君) これより、一括質疑に入ります。質疑ありませんか。穴戸忠君。

○4番(穴戸忠君) 今度の補正につきまして、市長も相当な決意で、病院を何としても健全化すると、こういう思いではないかと思えます。今後の一般財政の各支出についても不安の状況はないように計画されたと思えますけれども、今後この負担がほかのほうに影響はないかどうかちょっとお聞きしたいと思います。

○議長(獅畑輝明君) 伊藤企画財政課長。

○企画財政課長(伊藤寿雄君) 現在21年度の予算状況ですが、財政調整基金のほうに8億1,000万ほどを予算化しておりますので、これらについては緊急事態等に備えて、思わぬ予想を超える歳入不足ある場合にはこういった財政調整基金を運用してまいりたいと思えますし、また22年度以降におきましてもこの財政調整基金を少しでも増額する、あるいは経済対策とのバランスをとりながら、しっかりと維持してまいらなければならないというふうに考えております。

以上であります。

○議長(獅畑輝明君) ほかにありませんか。

(「なし」と言う者あり)

○議長(獅畑輝明君) 質疑なしと認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております

議案第334号、第335号については、会議規則第36条第3項の規定により、委員会の付託を省略したいと思えます。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と言う者あり)

○議長(獅畑輝明君) ご異議なしと認めます。

よって、議案第334号、第335号については委員会の付託を省略することに決定いたしました。

これより、一括討論に入ります。討論ありませんか。

(「なし」と言う者あり)

○議長(獅畑輝明君) 討論なしと認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

これより、議案第334号、第335号について一括採決をいたします。

本案は、原案どおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と言う者あり)

○議長(獅畑輝明君) ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案どおり可決されました。

○議長(獅畑輝明君) 日程第25 意見書案第94号 保育制度改革に関する意見書、日程第26 意見書案第95号介護保険制度の抜本的な基盤整備を求める意見書、日程第27 意見書案第96号子ども手当の全額国庫負担を求める意見書、日程第28 意見書案第97号中小企業等金融円滑化法の実効性を求める意見書、日程第29 意見書案第98号政治資金規正法の制裁強化を求める意見書、日程第30 意見書案第99号子ども読書活動を推進するための予算確保を求める意見書、日程第31 意見書案第100号国として直接地方の声を聞く仕組みを保障することを求める意見書、日程第32 意見書案第101号さらなる総合経済対策の策定を求める意見書、日程第33 意見書案第102号若者の雇用創出と新卒者支援の充実を求める意見書、日程第34 意見書案第103号道立衛生学院の存続を求める意見書、日程第35 意見書案第104号季節労働者の失業給付を90日分にし季節労働者対策の強化を求める意見書、日程第36 意見書案第105号

食料供給力の確保に必要な農業生産基盤整備の促進を求める意見書を一括議題といたします。

本案に関する提案理由の説明を求めます。若山武信君。

(「説明省略」と言う者あり)

○議長(獅畑輝明君) 説明省略との声がありますので、説明を省略いたします。

これより、一括質疑に入ります。質疑ありませんか。

(「なし」と言う者あり)

○議長(獅畑輝明君) 質疑なしと認めます。

これをもって、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております意見書案第94号、第95号、第96号、第97号、第98号、第99号、第100号、第101号、第102号、第103号、第104号、第105号については、会議規則第36条第3項の規定により、委員会の付託を省略いたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と言う者あり)

○議長(獅畑輝明君) ご異議なしと認めます。

よって、意見書案第94号、第95号、第96号、第97号、第98号、第99号、第100号、第101号、第102号、第103号、第104号、第105号については委員会の付託を省略することに決定いたしました。

これより、一括討論に入ります。討論ありませんか。

(「なし」と言う者あり)

○議長(獅畑輝明君) 討論なしと認めます。

これをもって、討論を終結いたします。

これより、意見書案第94号、第95号、第96号、第97号、第98号、第99号、第100号、第101号、第102号、第103号、第104号、第105号について一括採決をいたします。

本案は、原案どおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と言う者あり)

○議長(獅畑輝明君) ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案どおり可決されました。

○議長(獅畑輝明君) 日程第37 請願、陳情に関する閉会中審査の議決についてを議題といたします。

お諮りいたします。閉会中において受理した請願、陳情については、別紙配付のとおり各常任委員会及び特別委員会、議会運営委員会にそれぞれ付託いたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と言う者あり)

○議長(獅畑輝明君) ご異議なしと認めます。

よって、閉会中受理した請願、陳情については、各常任委員会及び特別委員会、議会運営委員会に付託の上審査することに決定いたしました。

○議長(獅畑輝明君) 日程第38 閉会中継続審査の議決について。

各委員長から、委員会において審査中の事件につき会議規則第101条の規定により、閉会中継続審査の申し出があります。

お諮りいたします。各委員長から申し出のとおり、閉会中継続審査に付することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と言う者あり)

○議長(獅畑輝明君) ご異議なしと認めます。

よって、各委員長から申し出のとおり、閉会中継続審査に付することに決定いたしました。

○議長(獅畑輝明君) 以上をもって、本日の日程は全部終了いたしました。

これをもって、平成22年赤平市議会第1回定例会を閉会いたします。

(午後 2時02分 閉会)

上記会議の記録に相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成 年 月 日

議 長

署 名 議 員 (番)

署 名 議 員 (番)